

## 秋ダイコン新品種

# 「早生涼太わせりょうた (試作系統名 RA-382)」

## の特性と栽培のポイント

雪印種苗株式会社  
園芸作物研究グループ  
野菜研究チーム  
土谷 修平

### 1.はじめに

ダイコンの生育適温は17~20℃であるため、ダイコンの旬は秋とされています。この時期のダイコンは味も良く、おでんやお鍋など寒い時期の様々な料理に重宝します。一方で秋ダイコンと言っても多岐に渡る作型があり、特に夏が終わり、少し涼しい日が続くようになってからの播種では生育後期が冬に近づくため低温下での伸張性・肥大性や生育の早さが求められます。

「早生涼太(試作系統名 RA-382)」は秋ダイコンの中でも生育が旺盛で太りが早いタイプであり、秋に急激に温度が低下する高冷地や肥料が流亡しやすい砂地で特に特性を発揮する品種です。その特性と栽培のポイントについてご紹介します。

### 2.「早生涼太」の品種特性

<生育が早く、太り・つまりが良い、柔らかくて食味に優れた秋系品種>

- ①草勢はやや旺盛で低温期に向かう作型でも伸長性がある、太りも良いです。生育が早いので、秋のやや



▲写真1, 2「早生涼太」露地栽培(北海道研究農場)

低温期の栽培で播種後65日程度で根長35~40cm、根径7.0~8.0cm、根重1.3~1.7kg程度にきれいに太ります。

- ②尻づまりが良く、きれいな青首で、青果として見栄えます。肌がきれいで横縞も少ないです。
- ③肉質は柔らかく緻密で、甘味が強いので生食・煮物などに向きます。
- ④生育が早く、食味が良いため家庭菜園にも適します。

### 3.栽培のポイント

#### 1) 北海道・東北・高冷地

- ①播種適期は、7月下旬~8月下旬になります。過度な早播きは曲がりや割れの原因となりますので適期に播種してください。また、太りが早い

ので収穫遅れに注意してください。株間23~26cm、条間60~70cmを目安とし、栽植密度は10aあたり5,500~7,250本を目安とします。

- ②草勢がやや旺盛な秋系ダイコンのため適期の播種では過度な多肥は避けてください。目安は10a当りで窒素6~7kg、リン酸15kg、カリ10kgとします。肥料が多すぎると腐れや曲り、割れの原因となる場合があります。注意が必要です。遅播きでは生育後期の気温が低いので生育日数を要します。そのため窒素を10aあたり8~10kgとやや多めにします。また寒さに向かう生育中期~後期で草勢に張りが無い場合は追肥も効果的です。
- ③耐病性は比較的あるほうですが、残



8月10日播種、左10月10日(61日目)、右10月19日収穫(70日目)

暑や多雨で軟腐病の発生が心配されますので、風通しを良好にするともに薬剤散布を行ってください。

- ④マルチ・露地どちらでも栽培することができます。早播きでは地温の上がりすぎに注意してください。地温が十分に確保できない作型の播種では銀ネズマルチもしくは黒マルチを用いることで太りが安定します。
- ⑤収穫・洗浄後は予冷処理を行ない内部品質の安定に心がけてください。

2) 一般地・暖地

- ①夏が終わり、気温が徐々に下がり始める秋の適期播き以降が最も適します。秋冬獲りについては暖地での栽培がより適します。草勢がやや旺盛なタイプなので晩夏播きでは草勢が強すぎ、曲がりや割れなどの原因となる場合があります。過度な遅播きや肥料切れは内部の青肉症状やス入り、凍害などの原因となる場合がありますので適期収穫を心がけてください。株間23~25cm、条間50~55cmを目安として、栽植密度は10aあたり7,250~8,500本を目安とします。

- ②早播きでは施肥は10aあたりで窒素5~7kg、リン酸15kg、カリ10kgを目安とします。肥料が多いと腐れや曲り、割れの原因となる場合がありますので注意が必要です。遅播きでは窒素を10aあたり8~12kg程度とし、追肥を含めて肥料切れさせないようにします。

- ③耐病性は比較的あるほうですが、秋が温暖多雨な場合はわか症の発生が心配されますので生育初期から防除を行ってください。

- ④マルチ・露地栽培ともに適しますが、露地栽培を基本とします。地温が上がりすぎると根形の乱れの原因となるので注意が必要です。

- ⑤草勢が初期からやや旺盛でボリューム感があるので砂地での栽培に適性があります。砂地での肥大は良好ですが、雨で肥料が流亡しやす

いので、他品種と同様にこまめに追肥を行なってください。

3) 家庭菜園

- ①夏が終わり涼しくなり始めた頃に播き、味の良いダイコンを収穫します。
- ②元肥は少なめにして、葉の色や葉の立ち上がり具合に合わせて追肥を行ってください。
- ③収穫は播種後60~80日の間で目的に合ったサイズで収穫します。
- ④市販の農薬などを使って病虫害の防除を行ってください。

4.おわりに

今回ご紹介した「早生涼太」は生育が早く、太り・つまりが良い秋系ダイコンです。特性をご理解いただいて各産地での安定生産に繋がることを願っております。



▲写真3 砂地での「早生涼太」露地栽培

栽培作型

●—●：播種期    ■：収穫期

地域	作型	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
北海道 東北 高冷地	露地マルチ	●—●	●—●	■	■				
一般地 暖地	露地マルチ			●—●	●—●	■	■	■	■